

第16回山口亮一資料展

入場無料

亮一と家族展

山口亮一画伯の画業は家族と共にあった

山口亮一 明治13～昭和42(享年87歳)岡田三郎助等と創立した佐賀美術協会会長として生涯尽力した



会期 2022 令和4年 10/11 火 >>> 10/23 日

開館時間 10:00～16:00 休館日 10月17日(月)

会場 山口亮一旧宅 佐賀市与賀町1368-1

イベント

過去の対談を映像で観る

「長女 ^{まかや}萬芽さんと大塚清吾氏が語る亮一」

10月15日(土) 13:30～14:30

事前申し込み
不要



監修 / 大塚清吾 主催 / NPOまちづくり研究所 山口亮一旧宅

新型コロナウイルス感染防止に配慮して開催します。マスク・検温のご協力をおねがいします。

亮一と家族展

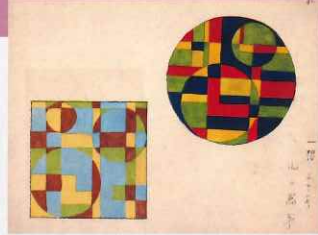


東京美術学校卒業後、当時画家を志す人は、フランスに留学する人が多かったのに、山口亮一はあえて故郷佐賀に留まり後進の指導と自らの制作に専念しました。（三男 三千也「山口家保存についての趣意書 2004年3月」から）



三男 三千也 (みちや)

大正11～平成20(享年85歳)
九大工学部航空学科卒
サラリーマン時代は海外生活が多かった。亮一没後、山口亮一記念館として保存し、その後解体危機を救う活動をした。



長女 萬芽 (まかや)

大正13～平成12(享年75歳)
精幼稚園第1期生
母親の手ほどきで洋裁・和裁・編物を覚える。彫刻家中島快彦(よしひこ)氏と結婚



次女 幾多 (いくた)

昭和2～現95歳 千葉県在住
姉同様洋裁・和裁・編物を趣味とした。結婚後は茨城県日立市に住み、俳句・俳画を得意とする。米寿の個展を山口亮一旧宅で開催

長男 正比古 (まさひこ)

大正4～昭和27(享年38歳)
九大医学部卒 医学博士
小さい時から電気機器・機械に興味を持つ。
琴・三味線以外の楽器を演奏し、九大オーケストラで九州各地を演奏旅行



次男 百人 (ももと)

大正9～昭和17(享年22歳)
東大農学部在学中に雪山で遭難死
東大時代は乗馬・登山



亮一

三千也

萬芽

幾多

スガ

正比古

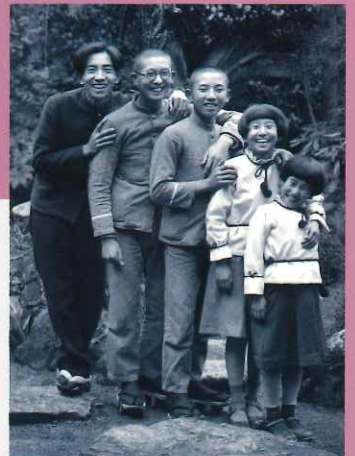
百人



亮一が子ども達に描き送った
絵日記の中から「亮翁絵詞」
として復刻された10枚を次女
幾多さんによる解説と共に展示

妻 スガ

明治27～昭和50(享年81歳)
佐高女首席卒業
16歳で結婚(亮一30歳)
亮一のデザインした子供服を
手作り・手編み
(写真は母お手製の服を着た姉妹)



〈佐賀県遺産〉

山口亮一 旧宅

開館時間 / 10:00～16:00

休館日 / 月曜日

〒840-0047 佐賀市与賀町1368-1

TEL・FAX 0952-60-2978

e-mail: machiken@kou.bbiq.jp

